



松末五郎稲荷神社(三丈松末)で12月5日、「ふいご大祭(自願し女相撲)」が開催され、大勢の人が観戦しました。先に地面に手をついたり、倒れたら負け。頭巾をかぶり、手探りで相手を見つけるしぐさは、とてもユーモラスです。引き倒しや浴びせ倒しなども飛び出し、勝負がつく度に笑いと拍手がいつぱいの、楽しい1日となりました。

CONTENTS

- ふいご大祭(自願し女相撲) 1
- 糸島市長・糸島市議会議長新年のあいさつ 2
- 新春特集** 糸島維新「糸島が変わる 日本を変える 世界に飛び出す」 3
- 新春特集** 新春座談会「10年後の糸島 夢をカタチにしよう」 10
- 糸島のできごと 16
- 所得税の確定申告は会場が糸島市人権センターに変わります 18
- 国民健康保険・後期高齢者医療保険加入者の申告について 19
- シリーズ国保⑦—高額療養費の申請 20
- 今日から始めようコマメ生活 21
- さんかく情報局・人権コラム 22
- フレッシュItoshima 23
- ばびるすだより、市民提案型 まちづくり事業の紹介 24
- 竹林オーナー募集 25
- 博物館だより、糸島まるかじり通信 26
- 素案 糸島市農力を育む基本計画 パブリックコメント募集 27
- くらしの情報、いとしまTOPICS、固定資産税 償却資産の申告 28
- ふくおか都市圏まちづくりプラン 意見募集 30
- うちの子紹介 31
- 水道管の凍結にご注意ください、広告など 32

■平成23年1月1日 福岡県糸島市発行 092(323)1111
糸島市公式ホームページアドレス <http://www.city.itoshima.lg.jp>

▶「広報いとしま」メールマガジン配信中
防災行政無線電話番号 0(322)9229



家でできる凍結防止策

① 地上式メーターボックスには、布をかぶせる。

② 地下式メーターボックスには、発泡スチロールや新聞紙を詰める。

冬の寒い日や雪の日などは、凍結で水が出なくなったり、水道管やメーターが壊れたりすることがあります。そうなる前に、家庭でできる凍結防止方法を紹介します。水道管を閉め、市の指定給水装置工事店へ修理を依頼してください。ただし、修理費は自己負担になります。

水道管の凍結にご注意ください

安心の会員制度のご案内 まごころサポートクラブ

安心できる葬儀 + 生前・死後のご相談など、まごころを込めて充実サポート致します。

- ライフ相談サポート**: 永代供養・墓場に関する相談、遺品処理・検片付け、死後の手続き代行など
- 葬儀費用割引サービス**: 葬儀プランより10%OFF!
- アフター割引サポート**: 香典返し・お仏壇など会員様優待価格にて

積み立て不要! 入会金1万円のみです!

家族葬もお考えの方に、特におすすめです。羅漢ファミリーホール

まごころ 羅漢 24時間365日対応致します! 092-331-6666
<http://www.rakan-fuk.co.jp/>
糸島市二丈松末1150

「広報いとしま」に広告を載せませんか?

「広報いとしま」は毎月2回(1日と15日)37,000部を発行。糸島市の広報紙に、あなたのお店の広告を載せませんか?

広告料 1マス20,000円(縦47mm×横85mm)

※詳しくは、糸島市ホームページをご覧ください。

問い合わせ 糸島市情報政策課 ☎(332)2063

ローゴヨニ・ドン!

国民年金基金で、今と未来に確かなメリット

老後までトク ● 基金は全額所得控除 ● 基金は自由に設定

老後からラク ● 基本は終身、だから生涯お受け取り ● 万が一の時は一時金も

フリーダイヤル ローゴ ヨイ クニ
0120-65-4192
福岡県国民年金基金

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目1番1号
(博多第三ビル1111号)
TEL 092-413-8713 FAX 092-414-5502
ホームページ <http://www.fukuokakikin.or.jp>

「きもの着付教室」受講生募集

着たいからいなか「また着よう」へ。

2月15日 開講 1/25

受講料: 週一回15講座 一般には開放しない。

楽しい博多織工員生、着物勉強会も実施!

0120-265-756
FAX 092-926-7389 (24時間受付)

0928-0220 福岡県福岡市中央区7-3 日本きもの推進協会「いとしま」棟
1階 0928-0220 福岡県福岡市中央区2-2 2階 0928-0220 3 住所 4.5名 (0.07%)
5 電話番号 6. 郵便 7 職業
(個人利用のみの場合) 8 年齢 9 性別 10 職業 11 年齢 12 性別 13 職業 14 年齢 15 性別 16 職業



自然をたいせつにし
誰もが住みよい
優しいまちづくりを

糸島市議会議員 有田 継雄

新年あけましておめでとうございます。
平成23年の年頭にあたり、糸島市議会を代表しまして謹んで新春のご挨拶を申し上げます。
市民のみなさまにおかれましては、日ごろから本市発展のためにひとかたならぬご理解とご協力をいただいております。心から感謝を申し上げます。
昨年は糸島市が誕生し、市誕生記念式典をはじめ、花火大会やドリム・ベースボールなどさまざまなイベントが行われました。その際には、市民みんなで盛り上げていただき、10万人都市にふさわしい「魅力あるいとしま」のまちづくりが始まりました。
市議会としましては、本年3月定例会より議会のインターネット中継を予定しており、開かれた市議会を推進してまいります。市民のみなさまからの負託を受けた我々市議会議員にかかる責任の重大さを十分認識し、更に研鑽を積んでまいります。自然豊かな糸島をたいせつにし、誰もが住みよい優しいまちをつくるため全力を尽くし、また市民のみなさまのご期待に応えられるよう、新しい年を迎えて決意を新たにしております。
結びといたしまして、本年がみなさまにとりまして幸多き年となりますよう祈念しまして、新年のご挨拶といたします。



新しい研究施設の建設が進む
糸島リサーチパーク

新春特集

糸島が変わる 日本を 変える 世界に飛び出す

いとしま 糸島 いとしま 糸島 維新

糸島には、日本そして
世界に羽ばたく
可能性が芽生えている



糸島市長 松本 嶺男

新年あけましておめでとうございます。
みなさまには、健やかで輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。
さて、昨年は糸島市の基礎づくりという意味で大変重要な一年でありました。
特に大きな事項としては、本市運営の根幹となる糸島市長期総合計画を策定したことや、「いとしま共創プラン～校区まちづくり推進事業」を実行に移し、地域内分権、市民協働の第一歩を踏み出したことがあげられます。
さらに、糸島リサーチパークでは福岡県によって水素エネルギー製品研究試験センターが開所され、半導体の実装研究や社会システム実証実験に関する2つの施設が着工されるなど、本市が化石燃料に依存した文明の転換や、わが国の半導体産業の振興を担う地域になることが示された一年でもありました。
現在のわが国は決して安定した状況とは言えませんが、その中であって糸島市では日本中に、そして世界へ向けて羽ばたく可能性が芽生えつつあります。
今年もみんなで、この可能性を育てていきたいと思います。

先端産業の育成と
研究・開発拠点糸島

糸島から世界をリードするテクノロジィが生まれる

昨年4月に糸島リサーチパーク(東富・多久)に、水素関連製品の研究・試験を行う「水素エネルギー製品研究試験センター」がオープンしました。
ここでは、水素ガスの中で使う「バルブ」や「センサー」など、企業が開発した水素関連製品の耐久性試験などを行い、その性能や信頼性を評価します。未来を支える水素関連の企業にとっては、心強い応援です。
平成21年3月には、南風台・美咲が丘地区に家庭用燃料電池(エネファーム)150台を集中設置する大規模な社会実証実験「福岡水素タウン」も始まりました。
水素エネルギーや燃料電池の研究開発で、世界をリードする九州大学。その移転を契機に、次世代のエネルギーとして大きな期待を集める水素プロジェクトが今、糸島市を中心に繰り広げられています。

水素エネルギーとは

化石燃料から水素へ
世界のエネルギー需要は中国をはじめとするアジア諸国を中心に、急速に伸び続けています。
その一方で、石油の生産は、2040年にはピークが到来し、減少するとの見通しが

あります。また、地球温暖化の問題も深刻化しており、世界中で低炭素社会への移行が望まれています。
石油をはじめとした化石燃料の大量消費は、二酸化炭素(CO₂)の排出量を増加させ、大気中のCO₂の増加が、気象変動にも深刻な影響を及ぼし始めています。

私たち人類は、石油などの化石燃料の利用によって文明を大きく進歩させ、産業を発展させてきました。
しかしこれからは、エネルギー問題・環境問題ともに解決しながら、将来にわたって持続可能な社会をめざしていく必要があります。

水素でクリーンな社会
今こそ、化石燃料だけに依存しない新たな社会づくりが必要になっていきます。そのような中、次世代のエネルギーとして大きく期待されているのが水素です。
水素エネルギーは、利用するときにCO₂を発生させ

ません。また水素は、化石燃料だけでなく、太陽光や風力など再生可能エネルギーで発電した電気を使って水を電気分解することでつくり出すことができます。
つまり、再生可能なエネルギーから水素を製造することで、CO₂が発生しないクリーンな社会をつくることができます。

世界中で熾烈な開発競争
水素と酸素を反応させて電気をつくり出す「燃料電池」を利用すれば、さらに高い効率でエネルギーが利用できます。その結果、貴重な化石燃料を有効に活用すること



水素エネルギー製品研究試験センターの高圧水素試験室内にある装置。水素製品に高圧を加える試験が行われる

燃料電池バスに試乗する市民のみなさん



ができるのです。水素エネルギーは、環境問題やエネルギー問題を解決する重要なエネルギーのひとつとして、世界の注目を浴びています。そして、その実用化に向けて世界中で熾烈な開発競争が繰り広げられています。その中を、糸島を中心に展開されている水素プロジェクトが進行しているのです。

水素 燃料電池の今

市民参画の社会実証

水素を利用して発電する装置が「燃料電池」。理科の実験で、水に電気を通し、水素と酸素に分ける水の電気分解を覚えていきます。燃料電池は水の電気分解

関係者の声

最先端の水素研究の核となる「いとしま」

水素エネルギー製品研究試験センター 理事長・センター長 渡邊 正五さん

4月に開業して以来、内外から1,000人以上がこの施設を訪れ、順調に稼働しています。同様の施設はカナダにもありますが、当センターに実験場所を移した企業も多いようです。

水素は次世代エネルギーとして世界中が注目しています。自動車や水素関連の企業、海外からもこの施設に来られます。水素研究でトップを走る九州大学や市民が参加する水素タウンなど、水素に関するノウハウが糸島に集中しているのです。

今後は、企業が糸島に研究施設などを構え、雇用も生まれることと思います。多少時間はかかるかもしれませんが、地元で雇用を生み出し、労働の地産地消が行われることになれば、地域の発展はもちろん、市民にも良いことだと思います。

地図を広げると、糸島市は日本列島の西端にある都市ですが、世界地図を見れば、アジアに情報や技術を発信できる有力な地の利があります。また、空港から1時間足らずで来ることができるということも、糸島市の大きな魅力です。

水素の研究は先端産業であり、不透明な部分も多いのですが、それだからこそ、順調にいけば、誰も手をつけていない市場が広がり、この分野での市場を確保できます。

施設を訪れる人たちは「糸島はいい所ですね」と言います。人が集まれば、農業などの産業も活性化すると考えます。魅力ある都市として、糸島市の発展を期待しています。

水素ステーションの整備も課題です。また、水素は適切に取り扱うことで安全に利用することが可能ですが、消費者のみならず安心して利用してもらえぬための普及活動も必要です。こうした課題を解決するための取り組みが、九州大学や福岡水素タウン、水素エネルギー製品研究試験センターで行われています。

水素 燃料電池の課題

普及させるための課題

もちろん水素・燃料電池にも課題もあります。水素は分子が小さいので、金属に入り込んで脆くなる性質があります。このため、水素を貯蔵するタンクなどの材料開発が必要で、エネファームでは、低コスト化が必要で、燃料電池自動車では、水素を充填する

するので、省エネにつながります。

燃料電池自動車の開発

一方、燃料電池自動車は、平成27年の市販をめざし、開発が進んでいます。福岡県の公用車に導入されるなど、自動車としてはすでに実用レベルに達しています。

燃料電池を積み込み、発電した電気でモーターを回して走ることで、電気自動車の一種となります。水素一回の充填で走る距離や水素ステーションでの充填時間は、ガソリン車並み。静粛性や加速性も抜群で、ストレスなく走れます。もちろん排出するのは水だけ。排気ガスも出しません。

先端半導体開発 拠点化の中核施設

- 三次元半導体研究センター
- 社会システム実証センター



半導体研究施設の完成予想図

糸島周辺に中核施設

福岡県では、平成12年度から世界をリードする先端半導体の開発拠点構築をめざす「シリコンシーベルト福岡プロジェクト」を推進しています。

平成16年には、設計開発と人材育成の拠点「福岡システムLSI総合開発センター」を福岡市早良区に開設し、研究開発や人材育成などを柱とした総合的な取り組みを進めてきました。

開発から製品化まで

半導体の高性能化を図るには、大きく次の2つの方法があります。①半導体回路線幅などを微細化し、二次元的に高密度する方法 ②複数の半導体を三次元的に実装（積層化）する方法

しかし①の方法は、巨額の開発投資が必要で、世界でも限られた大企業のみしか行うことができず、②の方法「三次元半導体研究センター」では、②の方法「三次元実装技術の研究開発」に取り組みます。

半導体は、携帯電話やICカードを使った電子マネーや社会保障カード構想のように、新しい社会システムやサービス構築されています。



半導体の製造・開発、製品化が進められる

めてきました。

現在、半導体関連の企業がこの施設周辺に200社以上集積し、プロジェクトが始まったときの10倍になっています。

昨年8月、プロジェクトをさらに加速するため、新たに、実装・試作拠点をあつた三次元半導体研究センターと、実証・評価拠点である「社会システム実証センター」の建設が糸島リーサーパークで始まりま

くり無くしてはならない技術です。

「社会システム実証センター」では、シリコンシーベルト福岡プロジェクトなどで開発した先端半導体を使った成果品と社会ニーズとの擦り合わせなどを行う社会実証実験と、その結果の検証・評価を支援し、新しい社会システムやニーズに合った製品化を促進します。

企業の進出に期待

面センターが完成すれば「福岡システムLSI総合開発センター」と合わせ、先端半導体の設計から実装・試作・実証実験・評価までを一貫して支援する体制が国内で初めて構築されます。

今後、この支援体制を最大限に活用して、企業集積を促進し、世界をリードする先端半導体開発拠点を構築してまいります。

今後、先端半導体の開発拠点である糸島に、関連企業が進出してくることが、大いに期待されます。

未来につながる

福岡水素タウン

福岡水素タウンの市民も、新技術の実証実験に参画

水素で問題を解決

進む省エネ技術の開発

最近では、自宅の屋根に太陽電池パネルを設置する人が増え、山間や海岸などに大きな羽根の風力発電をよく見かけるようになりました。

また、低燃費のハイブリッドカー、クーラーや冷蔵庫など消費電力の少ない家電製

品も増え、テレビなどで盛んにCMも流れます。

私たちの生活や産業、社会活動は、大量の石油や石炭、天然ガスなどの化石燃料に支えられています。今、その枯渇やこれから発生するCO₂による地球温暖化が懸念されています。

これに対応するため、自然エネルギーの利用や新たな技術によって電気

や燃料の使用量を抑え、CO₂の発生を大幅に抑える製品の開発が急速に進んでいます。

世界をリードする九州大学の水素エネルギー研究は、地球温暖化の原因となるCO₂を発生しない環境に優しい新エネルギー開発として、注目されています。



実証実験に使われた燃料電池システム1号機。水素タウンの150世帯に取り付けられている

関係者の声

環境を守ろうという意識が高まりました

家庭用燃料電池システム利用者(左から)

- 小林 美枝子さん(美咲が丘)
- 立川 とも子さん(南風台)
- 小島 ゆかりさん(美咲が丘)



頭脳集団

世界トップレベルの研究拠点をめざす

九州大学伊都キャンパス

水素研究



水素ハイウエーを試験運行している燃料電池自動車

CM、お湯をためる貯湯タンクの大小2個のクリーム色の箱型装置。

このシステムは、生活スタイルに応じて電気やお湯の使用量を予測し、自動運転を行います。運転状況のデータは携帯電話システムで1か所に集められ、機器の耐久性や省エネ効果などの検証が行われています。

また、定期的に利用者と設置者が、操作性や電気・ガス料金の増減などの省エネ効果や、より使いやすい機器の開発に向けた意見交換会も行っています。

利用者は、燃料電池の安全、快適性と、省エネや環境対策の効果を実感しながら、未来の水素エネルギー社会の実現に向け、貴重な実験の一翼を担っています。

実証実験のデータ

糸島市で12500t

昨年4月から9月までの間の実験結果によると、水素タウン1世帯当たりのCO₂削減量は、月平均で32.9kg。水素タウン全体で年間59tのCO₂を削減できたことになります。

もし市内全世帯が、水素タウンと同じ装置を付けた場合、年間約14500tのCO₂の排出を減らせることとなります。これは、杉の木100万本以上が1年間に吸収するCO₂と同じ量です。

昨年3月に最新鋭機に置き換えられ、従来機器に比べて、一次エネルギー(LPGガスなどの化石燃料)も大幅に削減することができ、その効果は絶大です。

利用者からは「新機種になって使い勝手が良くなった」「生活のリズムに合わせ稼働してくれる」「運転実績を見て、環境に優しいことを改めて実感した」などの感想が出され、このシステムがより快適な生活に貢献することであることを証明しています。



利用者の集いでは、個別に適切な使い方のアドバイスなども行われる

市民の協力を得ながら実験が進められている、福岡水素タウンの150世帯の実験データ、そして利用者の意見は、装置の性能の向上に生かされ、さらに高性能なものへと改良が加えられています。

この取り組みは国内外からも注目されており、水素タウンで改良された家庭用燃料電池システムが、世界中に普及していくことも、夢ではありません。

世界が注目：九州大学 水素エネルギー分野で世界屈指の研究者や施設がそろい、九州大学伊都キャンパス。今、世界中から熱い視線が注がれています。

キャンパス内にある「水素材料先端科学研究センター」では、水素の基礎研究から貯蔵・輸送・利用など、水素社会づくりに向けた研究が行われています。

昨年7月、九州大学が提案した「カーボンニュートラル・エネルギー研究拠点」が、唯一、国の「世界トップレベル研究拠点プログラム」に選ばれました。

「世界トップレベルの研究拠点をめざし、低炭素エネルギーの国際研究所として、今後、世界中から頭脳集団(研究者)が集まります。」

「水素ハイウエー」として、福岡県の燃料電池を積んだ自動車テスト走行をしています。

伊都キャンパスは「実証実験キャンパス」をコンセプトに、研究開発段階にあるさまざまな技術の実証実験を行っています。

最先端技術を使い、企業が開発した製品の実証評価はもちろん、大学で生まれたアイデアを、学生が試すことも可能となります。

未来の技術を生み出す仕組みができつつある伊都キャンパス。未来が見えるキャンパスとして、たくさんの技術と人材を生み出すことが期待されています。



関係者に紹介される、九州大学の水素ステーション

未来が見える伊都キャンパス

伊都キャンパス内と北九州市内にある水素ステーション。その間約80kmを



人も元気 まちも元気

新鮮都市 いとしま

10年後の糸島 夢をカタチにしよう

糸島市が誕生して、1年。長い歴史を持つ豊穡の地・糸島は、今、大きく変わろうとしています。自然や人情、九州大学、先端産業など、豊かな地域資源と無限の可能性を秘めた「いとしま」。

私たちが住むこの地域に、新しい風が吹き始めました。

糸島の豊かな地域資源(魅力)を、どのように新しい風に乗せていけば「人も元気 まちも元気 新鮮都市 いとしま」が、実現するのでしょうか。

10年後の糸島を明るくしたい。そのためには、私たち市民一人ひとりがどのように取り組んでいったらよいのか。

10年後の糸島を想像し、夢を語り、カタチにするための方策を語り合いました。



参加者紹介(写真左より)

- コーディネーター 高橋 徹郎さん(タレント、パーソナリティー)
- 出席者 菊川 重紀さん(水素エネルギー製品研究試験センター(副センター長))
 吉木 美恵子さん(九州大学伊都キャンパス 農学研究院分室 室長補佐)
 松本 嶺男さん(糸島市長)
 伊藤 洋介さん(福岡水素タウンモニター 元・南風台4丁目自治会長)
 茂渡 ゆう子さん(版画家、糸島クラフトフェス実行委員)
 平野 智巳さん(糸島の自然を守る 糸島わはは主宰、ラン生産農家)

新春座談会では、まず、松本市長が、糸島市の現状施策などを説明。その後、コーディネーターの高橋さんから順番に自己紹介を行い、糸島の魅力についてそれぞれの分野から意見を出してもらいました。また、これからの糸島が大きく発展するための資源を探り、10年後の糸島の望ましい姿について、みなさんに語っていただきました。

豊かな自然、豊富な産物、人情が厚い、大都市に近い、地域文化:

糸島の魅力

情報発信をしていくことがたいせつ

豊かな自然と食、そして人

高橋●糸島の魅力でイメージしやすいのは自然だと思えます。まず、平野さんの立場から、糸島の魅力や他のまちと比べての魅力をお願いします。

平野●まず、海と山、空があること。ネット社会になり、今は田舎に住んでいても、世界の人と情報を共有することができます。

そして食材が豊富であること。他のまちでは考えられないことです。一村一品に取り組みまちもありますが、糸島にはいろんな産物があり直売所も成功しています。

人もアーティストや農業者など、世界に通用する人が市内に住んでいて、糸島を愛しむ術を知っておられる。これらの魅力を生かすことで、今後の糸島の文化的発展や地域力の厚みを増すことができると思います。

茂濃●確かに、私を含め、糸島にはアーティストが多いですね。

高橋●アーティストを呼び込む施策はありますが。また、アーティストにとって、糸島の魅力とは何でしょうか。

市長●これらのアートを糸島の魅力として活用しようと、志摩庁舎のスペースを利用したPR支援などを計画しています。

糸島は、創作活動に向けた環境で、福岡市からのアクセスもよく、販売面でも好条件。それが魅力で、アーティストが集まるのかもしれない。

糸島市民の受け入れ力

高橋●では、昨年糸島にいられた菊川さんは、糸島の魅力についてどう思われますか。

菊川●糸島の人には、受容性がありますよね。各地を駆動してきましたが、糸島の人々が一番受け入れてくれた

印象があります。

水素の実証実験でも、水素は危険なイメージがあり環境にはよいが、家庭で使うのは、という人もいるかもしれませんが、南風台や美咲が丘では実証実験への参加希望者が多く、予定数を大幅に上回りました。

これは、やはり糸島の人々の受容性があるということ、魅力の一つだと思います。

伊藤●南風校区に住む人たちの、人柄でしょう。全国各地から糸島に移り住む人もいますが、地域活動やサークルなど、新・旧住民が、みんな仲良く交流しています。

市長●やはり、みなさんが糸島市に住もうと思つたとき、福岡市を抜きには考えられません。

福岡市から程よい距離に家を建てるといふことです。

私は「ライフタウン」と呼んでいますが、稼働場所は福岡市、住む場所は糸島のようなロケーションを望む。そう考える人が多くなつてきて

いるのではないのでしょうか。

高橋●私も糸島に来てから人付き合いが濃くなりました。いい環境だと思います。

では、福岡市と糸島市の両方に住まいを持つておられる吉木さんはいかがですか。

吉木●私は志摩地域に家を持つていますが、おっしゃるとおり糸島市民の人柄はよく、大学での授業でもそれを感じます。

授業で施設園芸を見せていただくときも、糸島の農家の人は、とても協力的でした。

地域の魅力を情報発信

高橋●糸島市の魅力をまとめると、大都市に近い「人情がある」「自然が豊富である」といったところでしょうか。

海と山、空、豊かな食
そこに糸島の魅力があるんです
平野 智巳さん



伊藤●二丈福吉の神幸祭を見ました
が、素晴らしい祭りです。
しかし、残念なことに観客は地元の人たちだけ。もつとPRし、多くの人に知らせる価値があります。糸島にはたくさんの方々がいます。これも糸島の魅力です。
高橋●地元の人にとっては、伝統行事

水素産業、先端技術、九州大学、糸島ブランド、市民参画：

糸島の資源

相互に連携し、生み出す力がたいせつ

世界で1、2位の水素研究

高橋●先ほど、水素関係のお話が出ましたが、次世代エネルギーとして、菊川さんの立場からお話を聞かせてください。
菊川●すでに糸島には、大きな資源があります。それは九州大学や水素タウンの実証実験、私が勤める水素エネルギー製品試験センター（ハイトレック）などです。

九州大学には、国内に十数か所しかない、燃料電池自動車に水素ガスを充填する水素ステーションがあり、実証研究が進められています。
また学内に、水素利用の研究開発の拠点、水素エネルギー国際研究センターが建設され、研究が本格的に始まり

万円程度になれば利用も増えると思うのですが…
メーカーの人は、10年後には数十万円代になると断言し、頑張っているようです。

高橋●糸島は、より水素のまちになっていくということですね。
では、農家の立場から糸島の資源はどのように考えますか、平野さん。

商・農・工で第6次産業を

平野●糸島産は、どこに行っても一目置かれます。さらに、九大移転や糸島市誕生など、今、いいタイミングの中にあります。
「糸島は盛り上がりつつあるね」とよく言われます。そういう意味でも、もつと地の利を生かした農業を行い、新しいことも開拓したいですね。

そのためには「体験」がキーワードになると思います。例えば牡蠣も、実際に海辺で食べることが一つの体験として価値を上げます。
私たちはこれを「糸島インスタレ

も生活の一部で、その魅力については逆に外から来た人の方が、新鮮な魅力を感じるでしょう。
平野●外部に向けた、糸島の魅力の情報発信が必要ですね。
高橋●地元の人たちが地域の魅力に気づき、どう発信していくかということでしょうね。

水素関連の企業が
集まってくれば
糸島は発展します

菊川 重紀さん

すこいものなのですが。
菊川●水素の世界では、国内では間違いないトップ。世界でも、1、2位を争うものです。その資源を求め、水素に関する企業の研究施設ができるだろうと予測されるのです。
平野●そういったことを市民が体験することはできますか。
菊川●できます。実際に福岡水素戦略のイベントでは燃料電池自動車の試乗会なども行っています。

2015年の燃料電池自動車の販売に向け、自動車・石油・ガス会社などが合意し、研究段階から量産化に向けた流れになりつつあります。
高橋●では2015年に、糸島にいち早く燃料電池自動車が行くと考えていますね。
菊川●そうですね。そういった企業を誘致できれば、糸島がより発展していくことになりそうです。

市長●水素関連の製品については、多くの企業が挑戦すると思います。ターゲットを絞り、企業誘致を進めたいと思っています。

元気な糸島づくりに
大学が協力
できることは
あると思います

吉木 美恵子さん

島の資源の活用など、九州大学との絡みはどのようになっているのでしょうか。
吉木●農業面でのブランド力の強化は、農学部、農学研究院の先生たちの出番だと思います。
昨年「アグリコロポイ」として「糸島農業産学官連携推進協議会」が立ち上がり、農家と糸島市、JA、県の普及指導センターが、農業の発展と、糸島をどのようにつなげるか、いかに新しいものを作り上げるか模索しています。

最終的には、商・農・工の連携で、農産物から新しい産業ができる、第6次産業にすることを目標にしています。糸島の農業の活性化について、大学が協力できることがあると思います。
高橋●では大学に「糸島産のブランド力」を高めてほしいとお願ひしたら、どうなりますか。
吉木●農家からの相談のすべてを、大学が解決はできません。そのため、県の普及指導センターやJAの協力が必要です。

大学は、教育と基礎的な研究を行うところ。それが結果的に、応用



すね。
そのためには、糸島やハイトレックを訪れる人を増やし、将来この地域に拠点を構えようという考えに基づいていきたいですね。

家庭用燃料電池の普及

高橋●伊藤さんは、家庭用燃料電池システムの実証実験に参加されているそうですが…
伊藤●CO₂の削減に協力できることはもちろん、光熱費が安くなること、この2つの利点がいよいよ始まった感じがしますね。

使い始めて2年経ちますが、CO₂の削減に貢献できますし、光熱費も1割ほど節約できました。しかし設備が高いというのがネックですね。
市長●300万円以上しますよね。30



結びつくのですが、すぐに解決策が出てくるわけではないのです。
ちなみに「アグリコロポイ」としては、実質的な連携ができるように頑張っています。
大学との連携という点で、大変難しいイメージですが、ここでは、農家も参加し、現実的な話の中に、大学の知識を出していくものになります。

市長●九州大学との連携事業には、1メンバープロジェクト、アグリコロポイとしま、新品種ブドウのブランド化など数多く、すでに開発が始まっています。
市民が運営するイベント

高橋●クラフトフェスについてお尋ねしますが、芸術家である茂瀬さんの立場から、ご意見はありますか。
茂瀬●クラフトフェスで多かつた意見は「工房に行きたい」というもの。これは、お店の雰囲気ですね。何か買

実証実験に参加し
将来のCO₂削減に
協力しています

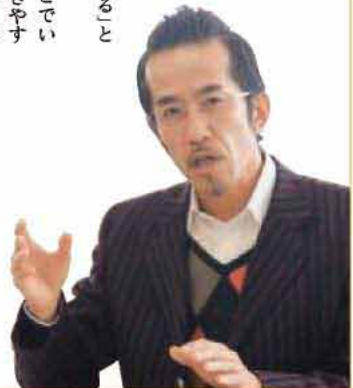
伊藤 洋介さん



地元の人でするイベントってすごいですね 高橋 徹郎さん

わないと...という雰囲気があること言われます。
ですからクラフトフェスなどいろいろなお店が並ぶと、見に行きやすいし、気に入った工房を見つけてやすい。こういったイベントを増やしてほしいと言われます。

イベントの開催は、時間と労力が必ずです。実行委員は何か月も前から準備し、イベントが終わって一息ついたら、来年の話という具合で、本業に費やす時間も削られます。
市長 ● 行政がお手伝いできることがあれば、何でもします。
今年中に志摩庁舎に、アーティスト



の作品を展示・販売できるよう計画しています。

高橋 ● 私がクラフトフェスを見ていてスゴイと思うのは、計画から、出店まですべてを地元糸島の人がやっていること。

こういつた地元の人が計画・実行するようなイベントがもつてきたらいいですね。

10年後の糸島 働く場もある、バランスある発展

最先端で人に優しいまち

高橋 ● 10年後の糸島の姿はこうあるべ

いと思います。そうすれば、お客さんも増えるし、アーティストの数ももっと増えると思います。

前原駅周辺の活性化も必要だと思います。今の景観を保つまま、商店街がにぎやかになればいいですね。特に、駅前の糸島の案内や情報力が弱いと感じています。

駅を降りた人が情報を検索し、そこから糸島を探索できる流れになればいいですね。これは10年後と言わず、今からでもできると思います。

バランスの取れた発展

伊藤 ● 糸島というまちを語るときどこか1つが飛び抜けて良い」というのではなく、九州大学がある学研都市エリア、芸術エリア、農業エリア、居住



きだ、またどう発展させるのかといった話を聞かせていただきたいと思っています。

エリアといったような住み分けが大事だと思っています。

それから、高齢者についても、元気で働きたい人はいっぱいいます。そういった人たちの雇用場をつくるべきでしょう。自然だけを守っていても発展はないですよ。

高橋 ● 糸島の自然と福岡市へのアクセスなどが魅力ですが、開発をしないと発展はないし、発展し過ぎても糸島の魅力が薄れるような気がします。非常に難しい問題ですね。

吉本 ● 10年後には九大の移転が完了し、大学人口が2万人となります。伊藤さんがおっしゃるように、バランスの取れたまちづくりは大事ですし、隣には福岡市という大都市があり、相互が役に立つようなまちになつてほしいですね。

みなさんのお話を聞いて思い描く糸島は、お金をかけ、乱開発された都市ではなく、品のよい文化と農村風景もきちんと生きている糸島であってほしいこと。また、九州大学の学術研究都市として、子どもたちも元気に育

糸島の資源を生かし

持続可能な

まちづくりに

全力投球します

松本 嶺男市長



水素の観点から言うと、私の頭には水素カーが走り、エネファームのような設備がたくさんあるイメージですが、将来そうなりますかね。

菊川 ● そうりたいです。そのために、水素関連の企業を誘致していきたいですね。

世界中から企業が進出してくる可能性もありますし、それほど、糸島には水素の情報があり、実力もあります。

市長 ● 糸島には水素と同じくらいすごい資源として、半導体の研究があります。これも、世界の研究拠点になるだろうと、国からのお墨付きがあります。

半導体の初代ワールドチャンピオンはアメリカ、次は日本でしたが、今では韓国と台湾に地位を奪われました。

高橋 ● 水素と半導体は今後、飛躍的に伸びていくでしょう。では農業の視点から平野さんはどのように思いますか。

平野 ● 地元の小学生に、将来について

情報力が強まれば

駅前周辺も

にぎやかに

なると思います

茂渡 ゆう子さん

つ糸島であつて欲しいと思います。

高橋 ● 平野さんがされる「胡道」(胡蝶蘭を中心とした根付きの生け花は、ヨーロッパでも認知され始めていることですが、これは平野さんが始めたのですか。

平野 ● そうです。胡道の始まりは愛知県西尾市ですが、それを糸島市や直方市、西尾市の仲間たちで研究しています。そしてこの活動を応援してくれる貿易会社があり、ヨーロッパに持つていくことになったのです。

農業の中にもそういった可能性を秘めたものがたくさんあると思います。実際に、イチゴなどの農産物を海外に輸出する人もいます。

日本の生産技術を海外に持ち出せば、農業ももっと面白くなると思います。

市長 ● 少子高齢化の問題について、糸

聞くと「僕はおそらく糸島を出て行って仕事をするとお思います」と返ってきました。

これでは、糸島は高齢化します。10年後のために、市外に出て行く人を引き留められる糸島、高齢者を応援できるシステムづくりが必要ですよ。

以前「市外の子ど夫婦が2週間分の冷凍食品を、糸島市内の高齢者の親の冷凍庫に入れて帰る」という寂しい話を聞きました。食材豊富な糸島です。独居老人などに、食事を提供するシステムができれば、素敵だと思います。

また、夢を持った若者や事業を始めたい人が、みんなの前でプレゼンを行い、投資や情報提供ができる場を設けられたらいいと思います。

高橋 ● アーティストの面から見るとどうでしょうか。

茂渡 ● 工房関連の大きなイベントとして、クラフトフェスがありますが、小さなイベントが頻繁にあつてもいい



島で育つた若者を地域に留まらせるには、近くに働く場所が必要です。親と同じ学校に子どもが通う。そのような地域が望ましいと思います。

農業については、農家のほとんどが高齢化しており、後継者がいない状況です。これでは農業は持ちません。いかに、農業に新規参入するか、若い後継者をつくるかが今後の課題だと思います。そうでなければ、この豊かな田園風景はなくなるでしょう。

高橋 ● 地元に住む人が農家を支え、それが田園風景を守ることになる。そういった考え方が浸透していけばいいですね。

資源を生かしたまちづくり

市長 ● 今回の座談会で、参考にさせていただきたい意見が多く出ました。

糸島の資源はみなさんがおっしゃったように、自然や景観はもちろん、知の拠点である九州大学、半導体、水素が来たことによる関連企業の集積、アーティスト、農業が生み出す果物や花、野菜、畜産物、そして水産物、また福岡市に近く交通アクセスも良いことなど。

これらを活用しながら、持続可能な糸島市をつくるため、全力投球していきます。糸島の変えていいところ、いけないところを意識しながら、市の経営をやつていきたいと思っています。今日はありがとうございました。

糸島のできごと

集落営農組織と意見交換

移動知事室で県知事が来市

麻生知事が県民との意見交換を行う移動知事室が11月26日に開催され、市内のイチゴハウスや農事組合法人を訪問しました。
農業は市の基幹産業ですが、高齢化と担い手不足は大きな課題。また、農業の集約化や法人化が進む中で、戸別所得補償制度の導入など、抱える課題もたくさんあります。
知事は、集落営農組織のリーダーたちと、農業が抱える問題点や農業構造改革の支援策などについて意見交換を行いました。



イチゴ農家の視察で、あまおうを試食する麻生知事

こみのポイ捨ては許さない

第6回ふくおか川の大掃除



きれいな河川環境を守るために、多くのボランティアが参加

11月21日の日曜日早朝、第6回ふくおか川の大掃除が雷山川の上流、中流、下流域と二丈地区の一貫川で開催されました。

この日は雷山川清掃実行委員会を構成する各団体からたくさんの方の清掃ボランティアが参加。実行委員会副会長の塩川直光さん（泉川はまほうの会会長）のあいさつ後、清掃作業を行いました。

1時間余りの清掃作業でしたが、全体で約60kgのゴミが集まりました。

国・地域を越えて楽しく交流

ほんご教室いとしま開校

11月24日、「日本語ひろばいとしま」主催の「ほんご教室いとしま」の開校式が糸島市人権センターで行われました。

この教室は、糸島市に住む外国人を対象に日本語を学びながら交流を深めるといふもの。開校式には、スペインやブラジル、中国など7人の外国人が参加しました。

開校式が終わると、日本語教室のボランティアスタッフが一緒にレクリエーションや茶話会などを行い、交流を深めました。



レクリエーションを通して交流を深めていました

マラソンで糸島の自然を楽しむ

糸島観に（ミニ）マラソン

可也小学校をスタート・ゴールに11月21日、糸島の自然や景観を走りながら楽しむ「糸島観に（ミニ）マラソン」が開催され、市内外から200人のランナーが参加しました。
マラソンは、幣の浜や桜井神社二見ヶ浦、野北牧場を走り抜けるコース。起伏の激しいコースですが、糸島の魅力もいっぱいです。
タイムを競う人、ゆっくりと楽しんで走る人、走り方はさまざまですが、晴天の初冬の糸島を満喫できるイベントでした。



主催の志摩アスリートクラブの大江代表が、スタートの号砲を鳴らす



持つのがやっとの大きなキャベツを収穫して喜ぶ子どもたち

糸島野菜で今夜はお鍋だ

満足・満腹・満喫、収穫ウォークラリー

収穫ウォークラリーを11月28日に開催し、ファームパーク近隣の野菜畑、3.8kmのコースで新鮮野菜を収穫しながら歩きました。

この日の参加者は、親子連れなど50組100人以上。キャベツ畑とダイコンやハクサイ、小松菜など多品目が植えられた畑で、丸々と太った野菜を直接収穫しました。

初めての収穫に「ダイコンが大きくて抜けない」など、子どもたちの歓声がいつぱい。今夜はお鍋よと話す家族も目立ちました。

九州大学教育学部と連携協力

市教育委員会が覚書を締結

教育力の向上と人間性豊かな地域社会づくりをめざして11月19日、志摩庁舎で九州大学教育学部と市教育委員会が、連携協力に関する覚書を締結しました。

これは、平成17年に旧志摩町教育委員会と九州大学教育学部が連携事業などの実績を踏まえ、改めて覚書を締結したものです。

今後、院生や九大教職員が学校などに入り、研究活動とおして、課題の解決を連携して行うことなどが検討されています。



教育分野での連携を図るため、固い握手が交わされた（南教育学部長・左、菊池教育長・右）

所得税の確定申告は会場が糸島市人権センターに変わります

昨年度まで「伊都文化会館」で行っていた申告相談については、今年度から会場を変更して「人権センター」で行います。お間違えのないようお願いいたします。

所得税の確定申告

所得税の確定申告の会場が、今年度から次のとおり変わります。

申告会場 糸島市人権センター(旧障保館)

受付期間 2月15日(火)から2月28日(月)まで(土・日曜日を除く)

受付時間 9時30分から15時30分まで

住民税の申告会場で受け付けない確定申告

市役所や二丈・志摩会場、地区会場の住民税(市県民税)申告会場では、所得税の確定申告で次の申告は受け付けできません。

- ①給与・年金以外の所得の申告
- ②住宅借入金等特別控除な

- ③誤課所得など分離所得の申告
- ④雑損控除の申告

これらを入権センターで申告しない場合は、福岡タワー会場での受付となります。

所得税の還付申告や確定申告は、お早めに

西福岡税務署では、平成22年分所得税の還付申告を、1月から受け付けを行っています。

2月、3月になり、確定申告期間が終わりに近づくと、多くの人が申告に訪れ、会場が混雑し、還付金の受け取りをお勧めします。早めの申告をお勧めします。

申告会場 福岡タワー
受付期間 1月24日(月)から3月31日(木)まで



ホームページで作成できる
国税庁

受付時間 9時から16時まで(土・日曜日、祝日を除く)

日曜日の受付

福岡タワー会場では、2月20日(日)と27日(日)の日曜日に、受付を行います。

国税庁ホームページ

自宅でパソコンを使って確定申告書を作成し、税務署へ郵送できます。国税庁ホームページの「確定申告書等作成

コーナーをご利用ください。
ホームページ
<http://www.nta.go.jp/>

所得税の問い合わせ
西福岡税務署
☎(843)6211

市県民税の申告

市では、住民税申告の受付を、次のとおり行います。

住民税の申告会場では、市職員が申告を受け付けます。受け付ける申告は、住民税と給与・年金収入のみの確定申告(住宅借入金等特別控除の申告を除く)に限り、会場や日程などの詳しい

情報は、全戸配布チラシ(緑色)やホームページをご覧ください。

住民税(市県民税)の申告が必要な人

住民税の申告が必要な人は、平成23年1月1日現在、市内に居住する人で確定申告を行う必要がなく、次に該当する場合などです。

- ①事業を営んでいる人や不動産収入がある人
- ②平成22年中に、土地・建物などの不動産や株式など

必要はありません。

住民税の問い合わせ
糸島市税務課
☎(323)1111

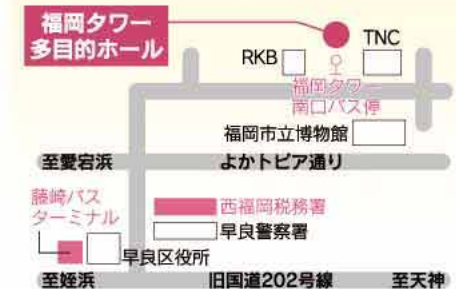


住民税の申告受付日程表

期日	会場
8日(火)	市立怡土公民館
9日(水)	市立雷山公民館
10日(木)	市立長糸公民館
15日(火)	市立福吉公民館
16日(水)	二丈庁舎303会議室
17日(木)	
2月	
18日(金)	
21日(月)	市立芥屋公民館
22日(火)	市立引津公民館
23日(水)	市立桜野公民館
24日(木)	志摩健康福祉センターふれあい
25日(金)	
26日(土)	姫島漁村センター
28日(月)	志摩健康福祉センターふれあい
3月	
1日(火)	市立加布里公民館
2日(水)	市立波多江公民館
3日(木)	
4日(金)	市役所501会議室
7日(月)	
8日(火)	
9日(水)	
10日(木)	
11日(金)	
14日(月)	
15日(火)	

確定申告会場のご案内 西福岡税務署の指定会場は「福岡タワー多目的ホール」

福岡タワー多目的ホール 福岡市早良区百道浜2-3-26 糸島市人権センター 糸島市前原東2-2-2



- 所得税と贈与税の申告と納税の期限は、3月15日(火)までとなっています。お早目の申告をお勧めします。
- 消費税(個人事業者)の申告と納税の期限は、3月31日(木)までとなっています。
- 無料駐車場はありませんので、公共交通機関または、有料駐車場をご利用ください。
- 無料駐車場はありますので、公共交通機関または、有料駐車場をご利用ください。
- 申告は、3階大会議室で受け付けを行います。
- 車いす利用者は、スロープからの入場ができます(西側入り口)。また、エレベーターの利用もできます。
- 駐車場の混雑が予測されますので、できるだけ公共交通機関のご利用をお願いします。

国民健康保険・後期高齢者医療保険加入者の申告について

国民健康保険や後期高齢者医療の加入者で、次に該当する場合は、所得税や市県民税の申告義務がなくても、申告が必要です。

申告が必要な人

- ①日雇いの日給やアルバイトの収入が年間93万円を超えない人、または収入が全くない人
- ②遺族年金・障害年金、失業手当などの非課税所得のみの人
- ③事業などの所得が赤字の人
- ④公的年金以外の個人年金などを受けている人

申告がいらない人

- ①世帯主などの申告で扶養親族とされている人
- ②公的年金収入のみで、年間98万円(65歳以上は14.8万円)以下の人



国民健康保険料
☎(323)1111



今日から始めようコマメ生活

ごみ出し質問箱

市に問い合わせが多いごみの出し方についての質問をまとめました。
みなさんも家族と一緒に確認してみましょう。

- Q** 市役所に行かなくても、クリーンセンターに粗大ごみを持っていけると聞いたのですが…
- A** はい。昨年、前もって市役所で許可証を取らなくても、直接クリーンセンターにごみを持ち込めるようになりました。
- Q** 指定ごみ袋に入らないごみはどうすればいいの？
- A** 袋に入らないごみは粗大ごみとなります。粗大ごみはクリーンセンターに直接持ち込むか、収集業者に予約をし、シールを購入して指定された収集日に出してください。
- Q** 使い捨てライターを処分したいんだけど…
- A** 中身を使い切ってから「もえるごみ」として出してください。

- Q** スプレー缶を処分したいんだけど…
- A** スプレー缶はそのままではごみに出せません。使い切って、風通しのよい屋外で缶に穴を開けてから、その他の「もえないごみ」として出してください。
- Q** 合併前の指定ごみ袋がまだ残っているんだけど…
- A** 旧1市2町の指定ごみ袋は、現在の糸島市のごみ袋として使えます。詳しくは下記までお尋ねください。みなさん、今年もマナーを守って、ごみをきちんと出してくださいね。

問い合わせ 糸島市生活環境課
☎(332)2068 FAX(321)1139

段ボールコンポスト「すてんなな君」体験レポート

12

糸島市在住の「すてんなな君」を実践している人のコメントを紹介しています。

わが家の活用方法 徳安 敏之さん(前原西)

私が「すてんなな君」のことを知ったのは、妹から「兄ちゃん、すてんなな君を使うと生ごみは減るし、畑の肥料にもなるし、一石二鳥よ」と勧められたことがきっかけです。
そこで、早速、JAアグリへ行き、使用方法を詳しく聞いて購入しました。
使い始めて、最初はかなり苦労しましたが、分からないことがあるたびに妹やJAアグリに尋ねながら、たい肥を作ることができました。
出来あがったたい肥を、家の畑に5回ほど入れ、トマト、キュウリ、ピーマン、ナス、ゴーヤといった無農薬野菜が収穫できたときは、まさに感無量でした。

また、畑を耕していると、ミミズが出てきて、これまた、びっくり。そのときに、「すてんなな君から生まれたたい肥は、効果があるんだ」と確信しました。
今では、生ごみが出るたびに「あー、これはすてんなな君行きやね」がわが家の合言葉になっています。
これからも、生ごみが減り、素晴らしいたい肥ができるすてんなな君を、もっと活用していきたいですね。



シリーズ国保

7

高額療養費の申請



高額療養費の申請期限は、診療を受けた月の翌月1日から2年間で、医療機関の領収書をもとに整理して、申請漏れがないか確認してみましょう。
今回は、70歳以上75歳未満の人の、具体的な計算例をご紹介します。

外来は個人ごとに自己負担額をまとめますが、入院を含む自己負担額は世帯内の70歳以上75歳未満の人で合計します。
歯科、外来、入院の区別なく合算します。
入院時の食代や保険がきかない差額ベッド料などは対象外です。

申請上の注意点
●月ごと(月の1日から末日まで)に計算します。
申請の仕方
●申請書 世帯主または同居の親族
●申請に必要なもの
●国保の保険証、預金通帳など振込先を確認できるもの、印鑑(シヤチハタ不可)、医療費の領収書。
●申請場所 市役所国保年金課、二丈、志摩支所の総合窓口課
●高額療養費制度についての詳細は、広報「いとしま」10月1日号をご覧ください。

表1 自己負担限度額(月額)(70歳以上75歳未満)

所得区分	外来(個人単位) A	外来+入院(世帯単位) B
現役並み所得者 ※①	44,400円	80,100円 ※医療費が267,000円を超えた場合は、超えた分の1%を加算。4回目以降の場合44,400円。
一般 ※②	12,000円	44,400円
低所得者Ⅱ ※③	8,000円	24,600円
低所得者Ⅰ ※④	8,000円	15,000円

問い合わせ
糸島市国保年金課
☎(332)2071

※①「現役並み所得者」とは、同一世帯に住民課税所得(所得から地方税法上の各種控除(基礎控除、扶養控除、社会保険料控除など)を行った額)が145万円以上の70歳以上75歳未満の国保被保険者がいる人。ただし、70歳以上75歳未満の国民被保険者の収入合計が、2人以上で520万円未満、1人で383万円未満の場合は、申請により「一般」の区分と同様となります。また同一世帯内に後期高齢者医療制度に移行した人(旧国保被保険者)がいて高齢者国保単身世帯になった場合、住民課税所得145万円以上かつ収入383万円以上で同一世帯の旧国保被保険者も含まれた収入合計が520万円未満の人も申請により「一般」の区分と同様となります。
※②「一般」とは「低所得Ⅰ」「低所得Ⅱ」「現役並み所得者」のいずれにも当てはまらない人
※③「低所得者Ⅱ」とは、同一世帯の世帯主および国保被保険者が住民課税非課税の人(低所得者Ⅰ以外の人)。
※④「低所得者Ⅰ」とは、同一世帯の世帯主および国保被保険者が住民課税非課税で、その世帯の各所得が必要経費・控除(年金の場合は控除額を80万円として計算)を差し引いたときに0円となる人。

計算例1 外来のみの場合

(70歳以上75歳未満の個人単位の計算)
●Aさん 71歳(低所得者Ⅱ)
(外来限度額8,000円)

12月診療分	病院へ支払った金額
〇〇外科	4,000円
〇〇産科	2,500円
〇〇内科	3,200円
〇〇薬局	800円
外來合計	10,500円

高額療養費支給額の計算
(外來支払計) (外來限度額) (支給額)
10,500円 - 8,000円 = 2,500円
2,500円が支給されます

計算例2 外来+入院の場合

(70歳以上75歳未満の世帯単位の計算)
●夫Bさん 74歳(一般)外來のみ
●妻Cさん 73歳(一般)入院のみ

10月診療分	病院へ支払った金額
△△病院・外來	3,000円
△△薬局・外來	1,200円
外來合計	4,200円
〇〇病院・入院	44,400円

高額療養費支給額の計算
①まず、Bさんの外來のみで限度額を超えているか確認します。
Bさんの支払った金額は4,200円。限度額12,000円を超えていないため、高額療養費の支給はありません。
②Bさん(外來)とCさん(入院)を合わせて、世帯単位で限度額を超えていないか確認します。
(Bさん外來) (Cさん入院) (世帯支払計)
4,200円 + 44,400円 = 48,600円
(世帯支払計) (外來+入院の限度額) (支給額)
48,600円 - 44,400円 = 4,200円
4,200円が支給されます

さんかく情報局

～ワークライフバランスで豊かな生活～

vol. 14

ワークライフバランスとは、「仕事と生活の調和」のことです。



エプロンを着けて、ご飯を作るパパも大好き

固定的な性別役割分担

かつては、夫が働き、妻が専業主婦として家庭での役割を担うことが一般的でした。現在も、まだこのような意識や風習が残っています。

ライフスタイルは人それぞれ

家庭生活と仕事を両立したい女性、仕事よりも、家庭生活を優先したい男性もいます。また働く時間とは別に、家族や友人との充実した時間を楽しむこと、自己啓発や地域活動の時間を持つことを

望む人もいます。

●希望は両立、現状は一方のみ

「男女共同参画社会に関する世論調査(内閣府調査平成21年)」では、生活の中で仕事、家庭生活などの関わりについて、仕事と家庭生活をともに優先したいと希望する人が最も多くいました。

しかし、現状は男性の約4割が「仕事を優先」、女性の約半数が「家庭生活を優先」しており、希望と現実ギャップが生じています。

●多様な働き方、生き方を選べる社会

性別や年齢にかかわらず、誰もが自分の意欲と能力を持つてさまざまな働き方や生き方に挑戦できる機会が提供されています。

子育てや介護が必要などに、状況に応じて柔軟で多様な働き方を選択・実現できることが、ワークライフバランス社会のめざすところです。

ワークライフバランスを始めよう

パパごはん講座

地元野菜を使ったご飯を作って、家族を笑顔にしませんか

人権コラム

とうとい 人権政策課 社会人権・同和教育指導員 山田 泰生

(貴)と(尊)

「とうとい」という字には、(貴)と(尊)がある。「広辞苑」には「尊敬の感じがこもる場合に(尊)を、貴重あるいは高貴の意味が込められる場合には(貴)を使うことが多い」とある。曖昧なので、使用例から掘り下げてみたい。

「貴金属」という言葉がある。金や銀は、鉄や銅より量が少ない。その分希少価値が高いということだろう。他と比較し、相対的にたいせつなものに(貴)を使うことが多いようだ。

(尊)はどうだろう。「平和の尊さ」「尊い人命」という言い方がある。どうもこちらは、他と比較せず、絶対的な大事さを言ったもののように思える。

天上天下唯我独尊

友達づくり、職場の上司や部下、そして同僚や近所との付き合い、心のどこかで人を価値観みしていないだろうか。自分自身、確認し、反省してみる。

「天上天下唯我独尊」。お釈迦様は、生まれ落ちるや東へ7歩歩んで、こう言われたそうである。

「お山の大将おれ一人」という意味でとらえたのだ。ここで使われているのは(貴)でなく(尊)である。他との比較ではなく、存在そのものの「とうとき」を表現しているのならば、これは「広い世界にあって、私はいかに代わることのない人間として、無条件に尊い存在なのだ」と意識できる。とてもいい言葉だ、と今も思う。



天上天下 唯我独尊

「お山の大将おれ一人」という意味でとらえたのだ。ここで使われているのは(貴)でなく(尊)である。他との比較ではなく、存在そのものの「とうとき」を表現しているのならば、これは「広い世界にあって、私はいかに代わることのない人間として、無条件に尊い存在なのだ」と意識できる。とてもいい言葉だ、と今も思う。

フレッシュItoshima

#07



松崎治久さん(25歳/二丈松末) 米、麦、大豆の生産農家

子どものころから農業一筋 みなさんとの交流が元気の源

二丈の豊かな土地で、夏は米と大豆、冬は麦を作っています。

農業の道に進もうと思ったのは小学5年生のころ。もともと家が農家だったこともあり、両親が楽しそうに働いている姿を見ながら、農業の手伝いをしていました。

高校卒業後は福岡県の農業大学校で2年間勉強し、帰って農家の仲間入りをしたわけですが、ものを作るということは大変難しく、勉強の毎日です。

育てたお米は、地元の直売所などで販売をしています。購入したお客さんから「おいしい」と言われるたびに、次の仕事への原動力となっています。

最近では、九州大学が移転してきたことで、農業体験を希望する人が増えています。今後いろいろな人との交流をとおし、刺激を受けながら農業に励んでいきたいと思っています。

自薦・他薦を問いません。このコーナーに登場していただける、市内の若者をお待ちしています。

申し込み 糸島市情報政策課 ☎(332) 2063

子育てママの やさしいマネー教室

材料費 1000円

日時 2月5日(土)10時から14時まで

会場 男女共同参画センターラポール

講師 農業女性の会つばさ

募集人員 子育て中の家族8組(先着順)

内容 野菜と田んぼのお話やカルタで楽しめ

んか。作った料理は、ご家族と一緒に試食できます。

またパパの料理中、ママとお子さんは「野菜と田んぼのお話」やカルタで楽しめ

ます。

また働く時間とは別に、家族や友人との充実した時間を

楽しむこと、自己啓発や地域活動の時間を持つことを

自分らしい人生設計のためには「お金」「健康」「生きがい」の3要素が重要と言われています。

今回は子育て世代のママたちを対象に「お金」についての知識を学びます。教育資金やマイホーム購入など、これからどのくらいかかるのか、いままさら聞けないお金の基本など、基礎からやさしく教えます。

日時 2月1日(火)10時30分から12時まで

会場 男女共同参画センターラポール

講師 西日本シティ銀行

NCBA天神姫野美紀子さん 対象者 子育て中の女性、関心のある女性

募集人員 20人(先着順)

参加費 無料

申し込み 要申し込み・無料(6か月から就学前まで)

申込方法 電話かFAX、Eメールで申し込み

申込期限 1月25日(火)

申し込み問い合わせ先

男女共同参画センターラポール

☎FAX(3324)2800

E-mail rapor@city.itoshima.lg.jp



図書館からの お知らせ

今年10月
二丈館・志摩館で
サービス開始
実現します

今年10月1日、それぞれの旧庁舎の一部を利用して糸島市図書館二丈館および志摩館を開館し、サービスを開始します。

旧二丈・志摩町の市民のみならずにとつて念願だった身近な図書館が、ついに実現することになります。そのため、嘱託職員2人も昨年の10



糸島市図書館



二丈館ができる二丈庁舎



志摩館ができる志摩庁舎第2庁舎

月には配置。これに館長と正規職員3人が加わる形で、現

在、鋭意開設準備作業を進めています。

二丈館は二丈庁舎の2階と3階の一部を利用します。このほか、これまで糸島市図書館では提供できなかった独立の「えほんの部屋」や「お話の部屋」(参考調査閲覧室)、「対面朗読・AV資料室」など、ゆつたりとした読書空間が提供できるものと考えています。

志摩館として利用できる空間は志摩庁舎第2庁舎の一階中央部分。交通の便に恵まれないシルバード世代や幼児、児童・お母さん用の本を優先して取りそろえます。糸島市全体の、図書館ネットワークシステムの利用窓口として活用していただきたいと思います。

厳しい財政状況の中、10万都市の単年度の資料購入費として、3館合わせて2500万円の予算となっています。限られた予算と時間の中で、できるだけ早く、市民のみなさんに喜んでいただける図書館を開設したいと、日夜奮闘しています。ご期待ください。



スタンプラリーの表彰を受ける神宮りなさん

図書館では、館内特別整理(蔵書点検)のため、次の期間に休館します。なお、インターネットによる予約や学習室の利用などもできません。ご迷惑をお

これからの定例おはなし会

日時 1月8日(土)・22日(土)・2月12日(土) 11時から11時30分まで

場所 おはなしのへや

内容 絵本の読み聞かせなど

対象 小学校3年生くらいまで

糸島市図書館 ☎(332)1432
<http://www.tlb-kosshima.jp/>

竹林オーナー募集

市民に竹林資源を提供し、交流や協働で里山の再生を推進する「竹林オーナー」を募集しています。竹林オーナーになると、竹林管理のほか、タケノコやシイタケ収穫などの作業を行います。もちろん、収穫したものは、オーナーのものとなります。ぜひこの機会にご参加ください。

- 区画数 糸島市東(宮地岳神社付近)
- 区画面積 10区画程度
1区画=約250㎡
- 利用料 年10,000円/1区画
- 応募方法 電話での申し込み
- ※応募者多数の場合は、説明会の終了後に抽選します。
- 受付期間 1月6日(木)から1月31日(月)まで

問い合わせ 糸島市農林土木課 ☎(332)2088

冬の勉強会
開催します
子どもと読書についての研修やイベントの企画・情報交換などを行っている「子ども読書ネットワーク糸島」では、恒例の勉強会を開催します。

今回は、つみき文庫による「モデルおはなし会」や各団体からの読み聞かせに向く絵本の紹介、また、図書館からは新着本の紹介を行います。

日時 1月22日(土)14時から16時まで
場所 伊都文化会館和室

対象者 どなたでも参加できます
※会員は参加無料。ただし、円が必要です。
※事前の申し込みは不要です。

38の読書チャンピオン誕生読書スタンプラリー
図書館では、秋の読書週間に合わせ、本を読んでクイズに解答する「読書スタンプラリー」を10月1日から11月30日までの期間に小学校低・中・高学年を対象に開催しました。期間中に10問正解した人には、読書チャンピオンとして賞状を授与しました。

かかりますが、よろしくお願ひします。

休館期間 1月26日(水)から2月4日(金)まで
※休館中の本の返却は、図書館玄関横のブックポストをご利用ください。
また、図書館ホームページのご利用ができません。

延滞本はありませんか
返却期限が過ぎた図書館の本が家に眠っていませんか。他の利用者が返却を待っている場合があります。延滞本は速やかに返却をお願いします。

から地域の活性化を図ります。

問い合わせ 事務局 ☎(330)5656

はしまくら
はしまの松枯れ対策や福井松原再生のために調査・研究および活動を行っています。

問い合わせ 関 ☎(326)9515

環境保護活動を継続的に行うことで、自然を愛する心や文化の再生も目的にしています。

また、地域のPTA、老人会と協力し、お年寄りから子どもまで参加できる活動をめざしています。

市民提案型 まちづくり 事業の紹介 2

市では、地域課題の解決につながる活動を支援するため、市民活動団体が提案実施する事業に補助を行っています。実際に事業を実施している団体について紹介します。



里山を守る活動にも取り組んでいます

問い合わせ 事務局 ☎(322)6204

NPO法人FM伊都
放送という手段を用いて、糸島らしさいとしませイルを追求し、地域づくりのお手伝いをしたいという思いで活動をしています。放送を通じ地元の自然・観光人材の活用という面

モよかぜ糸島ボランティアの会
自然保護を目的に、海岸の漂着ごみの回収や林道脇への家電製品の不法投棄パトロールなどを行っています。また本事業では、竹林の整備をとおして、里山保全を行い糸島の美しい自然保護に貢献しています。

放送については<http://fmito.zashiki.com/>

博物館だより

志摩歴史資料館 冬季企画展 開催中

ツノゼミと世界の昆虫展

九州大学総合研究博物館巡回展 ● 1月30日(日)まで

志摩歴史資料館では、九州大学総合研究博物館との合同企画として、世界の珍しい昆虫を紹介する企画展を開催しています。

「ツノゼミ」と呼ばれる装飾性に富んだ昆虫をはじめ、烏山邦夫さん(長崎県在住)が採集したコーカサスオオカブトなどが、貴重な標本を見ることができ、みなさんのご来場をお待ちしています。



- 1月の催しもの案内**
- 名譽館長講座**
シルクロードの考古学
- 日時** 1月16日(日) 14時
- 内容** 「タイの仏教遺跡」と陶磁器
- 講師** 西谷正名 名譽館長
- 定員** 100人(先着順、要申し込み)
- 受講料** 200円(資料代)

- 飛び出せ博物館**
深江駅と伝統行事 大飯食らい
- 日時** 1月23日(日) 10時
- 内容** 「深江駅と伝統行事大飯食らいの見学」
- 集合場所** 深江公民館
- 案内人** 古川秀幸 博物館学芸員
- 定員** 30人(先着順、要申し込み)
- 受講料** 200円(資料代)

- 博物館講座「伊都学」**
糸島の国指定文化財を中心
- 日時** 1月29日(土) 14時
- 内容** 第7回「国宝・内行花文鏡・超大型鏡の諸問題」
- 講師** 柳田康雄氏(國學院大学教授)
- 定員** 100人(先着順、要申し込み)
- 受講料** 200円(資料代)

- 申し込み問い合わせ**
伊都国歴史博物館
☎(092)7083
- 開館時間** 10時から17時まで
※入館は16時30分まで
休館日 毎週月曜日、年末年始
※月曜日が祝日の場合は翌日。

聴かせてくださいあなたの意見

糸島市農力を育む基本計画

パブリックコメント募集



みんなの力で糸島の「農」を育み、次世代に引き継いでいこう

市は、糸島市の食料、農業、農村の持つ力(農力)を、市民と農業者、農業団体、食品産業の事業者、行政が協働しながら育み、次の世代に引き継いでいくために、平成22年1月に「糸島市農力を育む基本計画」を制定しました。

- この条例に基づいて、市民や農業者、九州大学、各種関係団体などで構成する「農力を育む市民推進会議」を設置し「糸島市農力を育む基本計画」の策定を進めています。
- 市では、市民推進会議での検討に加え、多くの市民のみなさんの意見を反映させ、糸島市から

地産地消コーナー



市内には、たくさんの農畜産物直売所があり、糸島の恵みである農畜産物をみなさんに提供しています。ぜひ一度足を運んでみてください。

ぎやかな春。ぜひ一度足を運んでみてください。
営業時間 9時30分から17時まで(年始は休業)
場所 糸島市志摩 桜井52550
問い合わせ ☎(092)4800

得 おすいめ情報

その①..... 野菜のカラーシール 農産物の袋を良く見てください。赤や黄、青といった5色のシールが貼ってあります。これは、農薬や肥料などの使用を一目で消費

者のみなさんに知っていただくよう始めたもの。まさに「安心して食べられる物にこだわる」からこそです。
その②..... 卵ばかりじゃないんです。実は、お肉も浸んでいます。「つまんでこ卵」を生み出す鶏その名も「万歩鶏」。

1日1万歩ほど歩いているというその鶏は、自然に近い環境で地面で育った本物の地鶏です。臭みがなく歯応えがある昔ながらの肉の味をお試ください。
その③..... 「にぎやかな春」の斜め向かいに立つケーキ工房。「にぎやかな春」の商品たちが「ケーキ屋をはじめよ」と呼びかけたような気がしてオープンしたとか。



安心の「食」をみなさんに提供しています

本来の製法で作られた材料で作るケーキは、素朴でおいしいやさしい味です。ケーキ工房「もーのぞい」

糸島市農業振興課
糸島市二丈深江1360
☎(092)20087
FAX(325)0179
E-mail nogyoshiko@city.ishima.lg.jp

くらしの情報

1月	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					

■1月の納期

市県民税	4期分
国民健康保険税	8期分
介護保険料	8期分
後期高齢者医療保険料	7期分
公共・特遣負担金	4期分
農業・個別分担金	4期分
保育料	1月分
市営住宅家賃	1月分

いとしま TOPICS

花を飾ろう INファームパーク

11月23日、ファームパーク伊都国でプランターを使った花の植え方を学ぼうと、子どもからお年寄りまでたくさんの人たちが集まりました。花壇とプランターの違いや土の作り方、肥料を混ぜる時のコツなど、経験がない人でも分かりやすい内容となっており、初めて花を植える子どもたちは講師の分かりやすい説明を聞きながら真剣に取り組んでいました。



花の気持ちになって植える子どもたち

募集・申請

県営住宅入居者の募集

ポイント方式で

県では、県営住宅の空き家の入居者をポイント方式で募集します。

案内書配布受付期間

1月11日(火)から19日(水)まで

※申込書は、市役所本庁と二丈支所、志摩支所に備え付けています。

※募集についての詳しい内容は、県住宅供給公社にお問い合わせください。

申し込み・問い合わせ

福岡県住宅供給公社県営住宅管理課
☎(781)8029

森や山に入りませんか

間伐体験参加者募集

地元の森や山、人工林に入ってみませんか。健全な森を育成・維持する活動を行う「いの森守り会」は、間伐材の搬出体験の参加者を募集しています。

日時 1月22日(土)9時

集合場所 ファームパーク伊都国トンカチ館(糸島市高祖)

内容 間伐材の枝払い、玉切り、持ち出し(搬出)

募集人数 30人(16歳以上)

参加費 500円

※昼食と飲み物は各自ご持参ください。

申し込み 1月15日(土)

申込方法 氏名・年齢・住所・連絡先を連絡

申し込み・問い合わせ

いの森守り会

☎(322)7661

FAX(322)7661

E-mail mlg.kkys1947@gamil.com

第41回糸島市駅伝大会

出場チームを募集します

糸島市駅伝大会実行委員会では、可也山を周回するコースで駅伝大会を次のとおり開催します。

みなさんも職場や地域などでチームをつくり、健脚を競ってみませんか。

日時 2月6日(日)

開会式 8時

スタート 10時

開会式会場 糸島市立可也小学校(糸島市志摩町)

大会規定

1チーム10人以上(女性2名以上)で構成。計10区のリレー方式になります。

参加費 6000円(スポーツ保険料を含む)

申込方法 大会実行委員会事務局備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、同事務局へ提出(郵送またはFAX可)。

申込期限 1月14日(金)

※郵送の場合は当日消印有効

※参加チーム多数の場合は、1団体からの複数参加を制限することがあります。

申し込み・問い合わせ

糸島駅伝大会実行委員会事務局(前原市商工会(糸島市前原北1-1-1))
☎(322)35055
FAX(322)1113

講演会・相談

ゆつたり子育て支援講座

未熟児を持つ保護者

子どもの成長を前に、不安や悩みはありませんか。今回は、未熟児医療専門の先生を招き、具体的なアドバ

イスをします。

日時 1月25日(火)14時から16時まで

参加対象 未熟児(出産時2000g未満)の保護者、母子保健などの関係者(保健師、看護師、助産師、保育士、幼稚園教諭など)

内容 未熟児の成長発達の特徴(起こりやすい病気や、育てる上での注意点など)

講師 佐藤和夫さん(国立病院機構九州医療センター小児科医長)

会場 福岡県糸島総合庁舎(糸島市浦志2-3-1)

託児 あり(先着7人)

※申し込み時に受け付け予定人数を超えると、お断りする場合があります。

参加料・託児料 無料

申込期限 1月20日(木)

申込方法 電話・FAX

問い合わせ

福岡県糸島保健福祉事務所健康増進係

☎(322)1439

FAX(322)9252

オストメイトのための懇談会

無料で参加できます

人工肛門・膀胱を手術で造

設している人やご家族、医療関係者、介護関係者を対象に

ストーマ管理全般の懇談会を行います。

申し込み 参加費で悩んで

人はぜひご参加ください。

日時 1月16日(日)13時から16時まで

場所 クローバープラザ(春日市原町3-1-7)

☎(584)1212

参加費 無料

問い合わせ

日本オストミー協会福岡県支部 牛島

☎090(7921)1129

ともに歩こう 解放への道

糸島市解放学級経験者交流会

第38回糸島市解放学級経験者交流会実行委員会では、解放学級の学習成果の発表を行います。

日時 1月23日(日)9時

30分から12時30分まで

会場 伊都文化会館(前原東二丁目2-7)

参加費 400円(資料代)

問い合わせ

糸島市解放学級経験者交流会事務局(市人権センター内)
☎(322)1835

固定資産税

償却資産の申告

償却資産とは、個人や法人で事業を営んでいる人や駐車場・アパートなどの貸し付けをする人などが、その事業のために使う構築物や機械・備品などで減価償却の対象になるものです。

償却資産の所有者は、毎年1月1日現在の資産状況の申告が必要ですので、申告期限の1月31日(月)までに申告してください。

償却資産の内容

- 1 構築物 看板や駐車場の舗装、店舗の内装など
- 2 機械および装置 工作機、械や食品の加工設備、発電設備など
- 3 船舶 漁船など
- 4 車両や運搬機 トラック、リフトなどの大型特殊自動車
- 5 工具や器具 テレビや冷蔵庫、パソコンなどの機器、医療機器など

※申告書などは、市役所税務課にあります。詳しくはお尋ねください。

提出・お問い合わせ

糸島市税務課

☎(332)2094

償却資産Q&A

- Q 店舗などを借りている場合、どんな資産が申告の対象になりますか。
- A 賃借人が取り付けた看板やカウンター、内装、設備などが対象です。
- Q リースした資産は申告が必要ですか。
- A リース満了後に返還する場合は、リース会社が申告。リース満了後に譲渡される場合は、賃借人からの申告が必要です。
- Q 減価償却をしていない資産も対象ですか。
- A 減価償却が可能な資産は申告の対象です。耐用年数を過ぎた古い資産でも、申告の対象になりますか。
- Q 事業用に使っている場合は申告対象です。使用していない資産も申告が必要ですか。
- A 事業用として、いつでも使える状態のもの、申告の対象になります。
- Q どのような資産が申告の対象になりますか。
- A 次のようなものは対象になりません。
- 1 自動車税や軽自動車税の対象になるもの
- 2 無形固定資産(特許権、営業権など)
- 3 耐用年数1年未満のもの
- 4 取得金額が10万円未満で、法人税などの規定で一時に損金算入された資産(少額償却資産)
- 5 取得金額が20万円未満で、法人税法などの規定で、3年以内に一括して均等償却する資産(一括償却資産)
- Q 償却資産の申告をしていますが、なぜ課税されていないのですか。
- A 課税標準額の合計が150万円に満たない場合は課税されません。ただし、資産の多少にかかわらず、申告は必要です。





うちの子紹介
宮崎 絢菜 ちゃん
(1歳/二丈吉井)
敬弘さん、葉子さんの長女

菜はお父さんと一緒にお風呂に入るのが大好きな女の子。この子のほほ笑む顔を見ているだけで、どんな疲れも癒されます。

この一年で絢菜はとても成長しましたが、私たち夫婦もたくさんのお話を学ばせてもらいました。

3月には下の子が生まれるので、一緒に遊んだりして、思いやりのある女の子に育ててね。

市民のみなさんの、お子さんへのメッセージをお待ちしています。
申し込み・問い合わせ/糸島市情報課 電話 (332)2063

事前の申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。
日時 2月5日(土)14時から16時まで
会場 前原公民館会議室
内容 実践発表5件



ニュースポーツコアラの卓球ハレー研修の様子

- 今、私たちができること、そして、そこから広がる人との繋がりを「ミュージックサークル・スマイリー」
- 「ニュースポーツコアラの立ち上げの経緯と活動状況について」(ニュースポーツコアラ)
- 一話で楽しく、心の交流を続けて「川添晴道さん・古藤律子さん」
- 協働する校野小学校アクシヨンプランを支援するボランティア活動(校野小学校 校木村英子教諭)
- 糸島市内の小中学校にお

お知らせ

インフルエンザの予防接種

流行前の接種を

本年度のインフルエンザ

☎(643)3495
FAX(643)3470

お問い合わせ

①就業セミナー

農林漁業の現状 新規就業者の体験談

②就業相談会

農林漁業別個別相談

日時 1月8日(土)13時から16時30分まで
場所 西日本エルガラビル7階中ホール(福岡市中央区天神1-4-2)

農林漁業へ就職を希望する人
セミナーおよび相談会を開催
県では、農林漁業への就業希望者に、就業に必要な情報の提供、就業に関する相談会を行います。

都市計画案の縦覧について

福岡県都市計画課

県では、都市計画案の縦覧を行います。

前原・志摩都市計画

糸島市健康づくり課
☎(662)2069

都市計画案の縦覧について

福岡県都市計画課

県では、都市計画案の縦覧を行います。

都市計画案の名称

前原・志摩都市計画

①都市計画区域の整備、開発

および保全の方針の変更(県決定)

②区域区分の変更(県決定)

縦覧日時 1月7日(金)から21日(金)8時30分から17時15分まで(閉庁日除く)

意見書の提出

今回の都市計画案に対して、福岡県知事に意見書を提出することが出来ます。

提出期限 1月21日(金)まで(必着)

縦覧・意見書配布・意見書受付・問い合わせ

福岡県都市計画課

☎(651)1111

県ホームページ

www.pref.fukuoka.lg.jp

糸島市都市計画課

☎(332)2077

市ホームページ

www.city.toshima.lg.jp

糸島市ボランティア派遣事業

糸島市では、たくさんの学習ボランティアの人々が技や経験を生かして活躍されています。

今回は、ボランティアの人々が、活動の様子を体験談として報告します。

第15回実践活動報告会

糸島市ボランティア派遣事業

糸島市では、たくさんの学習ボランティアの人々が技や経験を生かして活躍されています。

今回は、ボランティアの人々が、活動の様子を体験談として報告します。

けるボランティア活動事例の紹介(福岡教育事務所社会教育主事 重富泰敏さん)

参加費 無料

お問い合わせ

糸島市ボランティア派遣事業事務局

☎・FAX(321)1281

E-mail: ioborara@aria.ocn.ne.jp

福岡県最低賃金改正について

必ずチェックしましょう

福岡県最低賃金が次のとおり改正されています。

これは常用、臨時、パートタイマー、派遣などの雇用形態や月給、日給、出来高給などの賃金制度、国籍および年齢に区別なく、県内の事業場で働くすべての労働者と使用者に適用されます。

労働者、使用者を問わず必ずチェックしましょう。

1時間 602円

※適用は平成22年10月22日から

詳しくは、お問い合わせください。

お問い合わせ

福岡労働局労働基準部賃金課

☎(411)4578

ふくおか都市圏まちづくりプラン

意見募集

福岡都市圏広域行政推進協議会では、平成23年度から10年間の「ふくおか都市圏まちづくりプラン」を策定しています。その素案に対する市民のみなさんからの意見を募集します。



「ふくおか都市圏まちづくりプラン」素案への意見であることを記載してください。

②提出者の住所、氏名、電話番号。

送付先

〒810-0820(住所記載不要)

福岡都市圏広域行政推進協議会事務局(福岡市役所内)

☎(711)4085

FAX(760)5902

E-mail: kikaku.GAPP@city.fukuoka.lg.jp

送付先・問い合わせ

福岡都市圏広域行政推進協議会事務局

(福岡市役所内)

☎(711)4085

FAX(760)5902

E-mail: kikaku.GAPP@city.fukuoka.lg.jp

①「ふくおか都市圏まちづくりプラン」

意見の提出方法 書面(様式ken.jp/)

自由)で、送付先へ郵便、FAXまたは電子メールで送付。閲覧場所でも提出できます。

糸島市の人口(11月末現在)

校区名	人口(人)	男性(人)	女性(人)	世帯数(世帯)
波多江	12,177	5,875	6,302	4,723
東風	7,881	3,902	3,979	2,971
前原	10,840	5,100	5,740	4,175
前原南	8,847	4,138	4,709	3,514
南風	8,654	4,156	4,498	2,869
加布里	7,610	3,620	3,990	2,838
長糸	2,222	1,036	1,186	764
雷山	3,847	1,873	1,974	1,374
怡土	7,567	3,706	3,861	2,711
一貫山	3,669	1,716	1,953	1,260
深江	5,454	2,524	2,930	2,018
福吉	4,230	1,980	2,250	1,482
可也	9,081	4,347	4,734	3,131
桜野	2,792	1,322	1,470	929
引津	5,715	2,688	3,027	2,050
合計	100,586	47,983	52,603	36,809
先月比	9	1	8	40

糸島市の交通事故・火災発生状況(11月中)

交通事故		火災発生	
件数	61件	件数	2件
死者	0人	建物	2件
傷者	75人	その他	0件
		救急車出動	306件

編集後記

糸島市が誕生して、ちょうど1年。広報「いとしま」も24号目となりました。思えば……昨年の正月は、合併準備と広報創刊号の取材で、元日から連日の出勤でした。

今年は大晦日に年越しそばを食べ、ビール片手に紅白歌合戦を観よう。元日は雑煮を食べ、おせちを肴に、妻に内緒で購入した吟醸酒を飲む。こたつでミカンをむきながら、お笑い番組で笑い転げよう。…と、堅く心に誓います。

しかし、締め切りは待ってけません。おとそを飲んだ後は、原稿のことが気にかかり始め、カメラの調整などをしたりしていることでしょう。損な性格です。(平野)